

第6回 ピアノ声楽伴奏コンクール

第一次予選(録音または録画による審査):2019年9月22日(日)締切

本 選:2019年10月21日(月)

本選会場:**渋谷ホール**(東京)

主 催: 一般社団法人 国際芸術認定機構(INAAO)
ACJ(アーティストコミュニティジャパン)

後 援: 株式会社クレス、VENICE MUSIC ACADEMY(イタリア)

1. 参加資格

国籍、プロ、アマを問わず、年齢制限無し

2. 参加料

第一次予選審査 : 5,000円

第一次予選審査通過者 : 20,000円

- ・第一次予選審査代として、上記、5,000円を申請と同時に指定の銀行口座に振り込むこと。
- ・第一次予選審査通過した者は、本選の開始前までに20,000円を振り込むこと。
※本選においてコンクール事務局で独唱者を用意する場合は、10,000円を加えて振り込むこと。
なお、一度納入された金額は返金されないので注意すること。

●受験料と口座

第一次予選審査 : 5,000円

第一次予選審査通過者 : 20,000円

振込先 **みずほ銀行 青山支店 普通 2508751**

口座名義 **株式会社クレス**

【 加】クレス】

※株式会社クレスは、ACJの運営母体であり、第6回日本ピアノ声楽伴奏コンクールの運営を担っています。

3. 賞金

1位 : 100,000円

2位 : 50,000円

3位 : 30,000円

4. 審査員

一般社団法人国際芸術認定機構（INAAO）が独自に選定した審査員を招聘する。

なお、本コンクールでは一般社団法人国際芸術認定機構（INAAO）の理念に基づき、真に平等な審査を行なうため、審査員に関しては事前に公開しないものとする。なお、審査員には、受験番号のみ伝え、一切の固定概念を除いた審査方法で行う。

5. 一次予選（録音または録画による審査）2019年9月22日(日) 締切

郵送（当日消印有効）にて受け付ける。

- ・シード権保持者は免除される。（●特記事項（シード権保持者について）参照）
- ・締切後の申請も理由によっては可。申請方法については事務局まで問い合わせること。

書類は規定の申し込み用紙に記入の上、提出すること。

申し込み用紙は、ホームページ（<http://www.acj.ne.jp/>）よりダウンロードするか、もしくはコンクール事務局に問い合わせ入手すること。

提出する楽曲は、声楽曲の伴奏に限るが、独唱者以外に合唱を含む複数の歌手による演奏でも可。

選択する楽曲は、バロックから近代に至るまでのいずれの時代の楽曲でも可。提出曲は、1曲とする。

なお、第一次予選の音源は、CDなどの音楽メディア（カセットテープやDATも可）及びWAVEやMP3などの音声ファイル、DVD等の動画メディア（VHSやデジタルテープ可）、MP4等の各動画ファイル、SNSやYoutubeなどにアップロードした音声や動画のURL等、いずれかのメディアもしくはデータ、URLをカセットを含むテープ類、CD、DVD、USB等のメディア、もしくはメールにより提出すること。
提出されたメディア類は返却しないので注意すること。

録音時の音質は、特に高品質である必要はなく、一般的な練習録音程度でよい。ただし、ノイズが多いものや、ピアノ部分の聞き取りが困難なものは正しく審査ができない可能性もあるので、注意すること。また、録音のバランスは、独唱者とピアノがバランスよく判別できるものが望ましい。ピアノが極端に大きく聞こえるものやピアノのレベルが小さすぎるものは正しい審査ができないので注意すること。

- ・一般的な録音であれば、録音のクオリティが審査に影響することはない。
- ・録音は、数回に分けた録音をつなぎ合わせて1つの楽曲にする、いわゆる編集作業を行っていないものを提出すること。編集及び速度調整等、特殊な編集作業を施されたもの等は受け付けないものとする。
- ・メディアの状態の事前チェックは、当コンクール事務局では行なわないので注意すること。

提出先：ACJ「第6回日本ピアノ声楽伴奏コンクール」事務局宛

〒107-0062 東京都港区南青山 2-17-3-401

TEL 0120-649-041 FAX03-5474-4503

E-mail: acj@crescoltd.jp (電子メールの場合は、PDF 及び Word 形式であること)

注) 第一次予選申請時に、本選の楽曲を申し込み用紙に明記すること。

シード権保持者※は、第一次予選を免除されるため、本選からの参加となり、一次予選の楽曲を明記する必要はない。

※特記事項 (シード権保持者について)

下記のいずれかのコンクールで、第一次予選審査を一度でも通過したものは、直接本選に出場する権利を持つものとする。

日本ピアノ歌曲伴奏コンクール

第5回 日本ピアノ歌曲伴奏コンクール

第4回 日本ピアノ歌曲伴奏コンクール

第3回 日本ピアノ歌曲伴奏コンクール

第2回 日本ピアノ歌曲伴奏コンクール (旧 ピアノ歌曲伴奏コンクール)

第1回 ピアノ歌曲伴奏コンクール

国際ピアノ伴奏コンクール

第3回 国際ピアノ伴奏コンクール

第2回 国際ピアノ伴奏コンクール (旧 ピアノ伴奏コンクール)

第1回 ピアノ伴奏コンクール

日本声楽コンクール

第3回 日本声楽コンクール (旧 日本歌曲コンクール)

第2回 日本歌曲コンクール

第1回 日本歌曲コンクール

日本ピアノ室内楽コンクール

第1回 日本ピアノ室内楽コンクール

6. 本選 2019年10月21日(月)

第一次予選審査合格者は、以下の本選に進むことができる。

1. 本選の演奏曲について

自由曲については、下記の歌曲を2曲選択し、さらにオペラの楽曲から1曲、合計3曲を演奏すること。歌曲の2曲の選択については、出場者が独唱者を用意する場合は、出場者が任意で、自由に選択できるものとする。その場合、日本人作曲家の楽曲を2曲選択してもよいし、歌曲集や組曲の中から2曲を選択してもよい。(「冬の旅」などの歌曲集や組曲については、歌曲集や組曲全体を1曲とするのではなく、それぞれ個別の曲を1曲とカウントする)。課題曲は下記の中から1曲を選曲すること。

自由曲 日本歌曲で、ピアノ伴奏がオリジナルである歌曲

古典派、ロマン派、印象派の歌曲で、ピアノ伴奏オリジナルである歌曲

課題曲 下記の中から1曲を選曲。

●Da "Tosca" G. Puccini
"トスカ" より ジャコモ・プッチーニ

1) Recondita armonia di bellezze diverse!
それぞれの美の神秘なる調和

2) Vissi d'arte, vissi d'amore
歌に生き恋に生き

3) E lucean le stelle
星は光りぬ

●Da "La Traviata" G. Verdi
"椿姫"より ジュゼッペ・ヴェルディ

1) E' strano...e' strano...Follie, follie Sempre Libera
そは彼の人か~ 花から花へ

2) De' miei bollenti spiriti
燃える心を

3) Di Provenza il mar, il suol
プロヴァンスの海と陸

4) Addio del passato
過ぎさった日々よ

●Dai "Pagliacci" R. Leoncavallo
"道化師"より ルッジェーロ レオンカヴァッロ

Prologo
プロローグ

選曲した楽曲について 自由曲、課題曲ともに、楽曲の出版社の名称も記入すること。なお、コンクール事務局に楽譜の送付の必要はない。コンクール事務局で独唱者を用意する場合は、出版社名称の記入は必要ない。

2. 独唱者を本コンクール事務局が用意する場合

本コンクール事務局で独唱者を用意する場合、自由曲、課題曲ともにコンクール事務局が選定した楽曲の演奏となる。その場合、申請書に楽曲を明記せず、コンクール事務局で用意する旨を記載すること。楽曲及び独唱者の選定は、コンクール事務局より連絡をする。

独唱者の料金は、練習及び本番を含めて 10,000 円とし、コンクール本選の当日に受付にて支払うものとする。なお、独唱者との事前の音あわせは本選前の 1 回で、10~15 分程度になる（本選出場者数により時間調整を行なう）。

7. 付則

●コンクール入賞者の演奏会出演について

本コンクールの 3 位までの上位入賞者は、A C J が主催する演奏会（入賞者リサイタルや合唱、管弦楽団との共演等を含むすべての演奏会）において、出演依頼する（出演は任意）。なお、出演の条件について詳細は、下記「付則：A C J 主催演奏会出演及び取得される資格について」を参照すること。

●A C J 主催の演奏会出演及び取得される資格等について

1. 出演する演奏会について

演奏会の出演依頼は、入賞者から A C J が任意に選択する。

2. 肖像権などについて

コンクール参加者及び入賞者については、エーシージェーは、その顔写真やプロフィールなどの個人の情報を保管し、保有することができるものとする。また、エーシージェーが主催する一切の業務において、コンクール入賞者等の場合に限り、顔写真やプロフィールなど、エーシージェーが得た情報を使うことができるものとする。

3. 取得する資格等について

コンクール入賞者は、ACJのアーティストとして登録され、一般社団法人 国際芸術認定機構において、クラシック演奏者データベースにおいて伴奏者として演奏家登録される。上記入賞者は、ACJによる演奏会開催時のマネージメントを受けることができる（マネージメントについての詳細は、別途問い合わせにより回答する）。また、優勝者は一般社団法人国際芸術認定機構（INAAO）のコンサート演奏家認定資格が与えられる。

以上